



写真の楽しみ方

旅の楽しみの中に、写真があります。近くで何回でもすぐに行ける場所ならいいのですが、遠いと何回も行けません。今度行ったときに写真を撮りなおそうと思って簡単にはいきません。そこで、私なりの写真の秘訣をご紹介します。

名画風の写真加工アレンジ→
ベネチアの写真です。



被写体

見知らぬ街を旅したとき、ふと立ち止まる
ことがあります。風景だったり、窓越しに見
える店内だったり…。

そんな時は、私は必ず撮ります。

そして、愛着を持って撮る。それは旅に愛
着を持って、その旅を家に持ち帰ることだ
と思います。

構図

被写体を画面の真ん中に配置した写
真を「日の丸写真」と言って、面白み
のない写真になります。被写体を画面
の真ん中から少し外すだけで、後でア
レンジの利きやすい写真になります。

また、動きやリズム、奥行きを出す
ために斜めの構図を使います。



斜めの構図。奥行
きがでます。

～ベネチアの朝市～



被写体を中央から外
した写真。アレンジ
しやすい写真です。

～Villa Miariにて～

人物

特に自分を撮ってもらいたい時、自分の思
うような構図を伝えるのは難しいです。私は
あらかじめ、撮っていただく人に、構図を伝
えてからお願いするようにしています。



アレンジ術

撮った写真をCD-Rの中だけで保存するの
はもったいないです。

私は、MyBOOK というサイトを利用して写真集を
よく作ります。あと、「写真加工.com」「Poradroid」
などのサイトで写真を加工して使います。上記の
名画風アレンジもサイト内での加工です。



アレンジの一部
写真集の表紙です。

